

(健Ⅱ209F)

令和2年1月16日

都道府県医師会

感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長

釜 菡 敏

新型コロナウイルスに関連した肺炎の患者の発生について

令和元年12月以降、中華人民共和国湖北省武漢市において、非定型肺炎の集団発生が報告されていることおよび医療機関における院内感染対策の徹底等につきましては、令和2年1月7日付け（健Ⅱ200F）及び同1月14日付け（健Ⅱ207F）をもってご連絡申し上げます。

今般、神奈川県内の医療機関から管轄の保健所に対して、中華人民共和国湖北省武漢市の滞在歴がある肺炎の患者が報告され、当該患者の検体について国立感染症研究所（村山庁舎）で検査した結果、新型コロナウイルス陽性の結果が得られたとして、厚生労働省より報道発表（下記URLご参照）がなされましたので、取り急ぎ情報提供させていただきます。新型コロナウイルスに関連した肺炎の患者の発生が国内で確認されたのは初めてであります。

厚生労働省は、本件について、積極的疫学調査を行うとともに、世界保健機関（WHO）等の関係機関と協力し、リスク評価を進めるとしております。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知のうえ、郡市区医師会、関係医療機関等に対する周知方ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

【厚生労働省HP】

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_08906.html